

取扱説明書

歩行車

アクトモア トプロ アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き

このたびは、本製品をご利用いただき、まことにありがとうございます。
この「取扱説明書」には、本製品を安全にお使いいただくための注意事項
や使用方法などを記載しています。

- 本製品をお使いになる前に、必ずこの「取扱説明書」をよくお読みいただき、正しく安全な取扱方法を理解してください。
- この「取扱説明書」はお読みになった後も、いつでも見られる場所に保管してください。
- 本製品は、改良などにより「取扱説明書」の内容と一部異なる場合もあります。
- ご不明な点がありましたら、当社までお問い合わせください。

株式会社フロンティア

1 ご使用上の注意

危険

【死亡または重傷を招くもの】

- 座面に腰を掛けるときや、本製品から手を離すときには、必ず左右両方の駐車ブレーキをかけてください。ブレーキがかかっていると動き出して衝突や転倒の危険があります。また、腰を掛ける場合は平坦な場所で後ろ向きに座ってください。
- エスカレーター・動く歩道・階段などでは使用しないでください。段差のあるところでの使用は十分注意してください。転倒のおそれがあり危険です。
- 溝や踏切の線路での落輪、キャスターの挟み込みには十分注意してください。

警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 取り扱いが理解できないと思われる方が使用する際には、十分注意してください。取扱説明書に書かれた内容が理解できないと思われる方（幼児や認知症の方など）が使用する場合には、保護者、介護者などが必ず取扱説明書に従った使用を確保し、本人による製品の誤動作、その他誤った使用方法による事故を未然に防いでください。
- 本製品の耐荷重（P8参照）を守ってください。
- 人をのせたまま走行しないでください。本製品は車いす・乳母車・ベビーカーではありません。転倒のおそれや、足をひきずるなどしてケガをするおそれがあり危険です。
- 凹凸や傾斜のある路面、すべりやすい場所で使用するときは十分注意してください。また、急勾配の坂道では使用しないでください。転倒のおそれがあり危険です。

警告

【死亡または重傷を招く可能性があるもの】

- 座面の上で立ち上がらないでください。
転倒のおそれがあり危険です。
- 走行時のブレーキ操作は、必ず両手で同時にブレーキレバーを握ってください。
片方のブレーキレバーだけを握ったり、片方の握りが弱い場合、バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 急ブレーキをかけないでください。
バランスが崩れて転倒するおそれがあります。
- 走行時は必ずグリップ（押し手）を握って走行してください。
グリップ（押し手）以外の部分を持って走行すると、転倒するおそれがあります。
- 本製品を体の後ろに置いて使用しないでください。
転倒のおそれがあり危険です。

【アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き】

- 動作異常や異音がする場合は使用を中止し、当社にご連絡ください。
- 抑速ブレーキの強さは必ず使用者の歩行状態に合わせて調整してください。
歩行状態に合わせず使用すると、バランスが崩れて転倒のおそれがあります。
- 抑速ブレーキの強さ調整時は調整窓に指を入れないでください。
指を挟むなどケガをするおそれがあります。
- 抑速ブレーキの調整部分にグリスや油は絶対に入れないでください。
十分なブレーキ力が出ず転倒のおそれがあります。
- センターキャップは必ず取り付けられた状態で使用してください。
ゴミや水の浸入により所定のブレーキ力が得られず、転倒する恐れがあります。
- ボルト・ナットの締結部品を緩めたり、分解・改造したりしないでください。
分解・修理が必要なときは、必ず販売店または当社にご依頼ください。
- 抑速ブレーキ付き後輪キャスターに高圧洗浄などの水をかけたり、石鹼水や油性のクリーナー、グリスを使用しないでください。
内部に液体や油が浸入し十分なブレーキ力が出ずに転倒するおそれがあります。

注意

【軽傷または中程度の傷害を招く可能性があるもの】

- 分解や改造をしないでください。
強度や耐久性が低下し、転倒するおそれがあります。
- 火気に近づけないでください。
座面のカバーが燃えたり、熱くなった金属部でやけどをするおそれがあります。
- 袖口やすその広い服装などで本製品を利用される場合は、注意してください。
衣服がキャスターに巻き込まれるおそれがあります。
- 本製品の開閉操作を行う際には、幼児を近づけないでください。
- 車体を閉じるときは手を挟まないように注意してください。
- 風雨の強いとき、また傘を持ちながらの片手での使用はおやめください。
- バッグの積載量（約5kg）を守ってください。
- バッグの中に鋭利なものを入れないでください。
バッグが破れるおそれがあります。
- バッグ以外の所に荷物をのせたり、つるしたりしないでください。

【アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き】

- 抑速ブレーキの強さが左右均等にされていることを確認してから使用してください。
- 抑速ブレーキの強さの調整範囲を超えて調整しないでください。
調整部が破損するおそれがあります。

2 製品の特長

本製品は、歩行に不安のある方の歩行をサポートする4輪歩行車です。

- グリップ（押し手）は、手にフィットする形状です。
- グリップ（押し手）の高さを、使用する方の体に合わせて調整できます。
- 休憩時の腰掛けとして使える座面付きです。
- 折りたたみ式なので、保管場所を取らず持ち運びにも便利です。
また、バッグ付きで荷物を収納できます。※5Gはフタ付のバッグです
- 段差の乗り越えに便利なティッピングレバーが付いています。

[アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き]

- 急加速時に自動でスピードがコントロールされ、安心して歩行できる速度に調整されます。

3 各部の名称



アクトモア トプロ Sサイズ (1G)

※写真は 2G タイプです



アクトモア トプロ M・Lサイズ (1G・2G)



アクトモア トプロ M・Lサイズ (5G)

背もたれベルト（ダイヤル調節タイプ）



トプロ専用トレイ（M・Lサイズ用）





アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き

- ①グリップ（押し手）
- ②ブレーキレバー
- ③折りたたみストラップ
- ④座面
- ⑤後輪キャスター
- ⑥背もたれベルト
- ⑦バッグ
- ⑧前輪キャスター
- ⑨抑速ブレーキ付き後輪キャスター

4 適合調整

グリップ（押し手）の高さ調節のしかた

- ①左右のグリップ（押し手）の下にある高さ調節ネジをゆるめます。
※高さ調節ネジは抜ききらずに高さ調節をしてください
- ②グリップ（押し手）を上下し高さを調節してください。
S:67~79cm・5段階、M:71~86cm・6段階、L:79~100cm・8段階
- ③高さが決まったら、高さ調節ネジを回してしっかりと締めてください。

△注意

高さ調節を行った際は、左右同じ高さであることを確認してください。
また、固定が不十分だと、使用中にグリップ（押し手）がぐらつき、転倒するおそれがあります。

ポイント

まっすぐ立って腕を下げたときの手首の位置、あるいは大転子のあたりを、グリップ（押し手）の高さの基準にします。



ブレーキ調整のしかた

- ①ブレーキが掛かっていないことを確認してください。
- ②後輪キャスターの前にあるナットをゆるめます。
- ③調整ネジを時計回りに回すとブレーキがゆるみ、反時計回りに回すとブレーキが利きます。
- ④後輪キャスターの前にあるナットを締めます。

△危険

ブレーキ調整部は左右2ヶ所あります。左右のブレーキが同じように利くように調整してください。左右のブレーキの利き方が違うとバランスを崩すおそれがあり危険です。

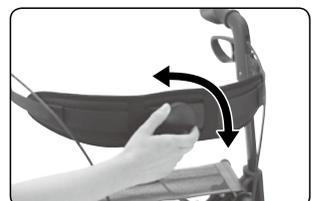
ポイント

ブレーキブロックとキャスターのすき間が2mmくらいになるように調整します。



背もたれベルトの調整のしかた（ダイヤル調節タイプのみ）

背もたれベルト中央にあるダイヤルを時計回りに回すと背もたれベルトが短くなり、反時計回りに回すと背もたれベルトが長くなります。



抑速ブレーキの強さ調整のしかた [アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き]

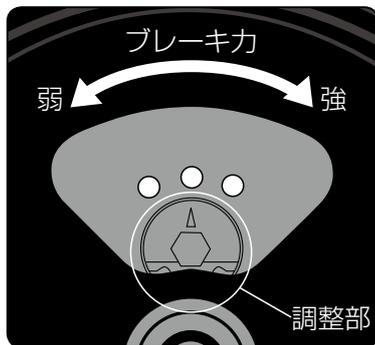
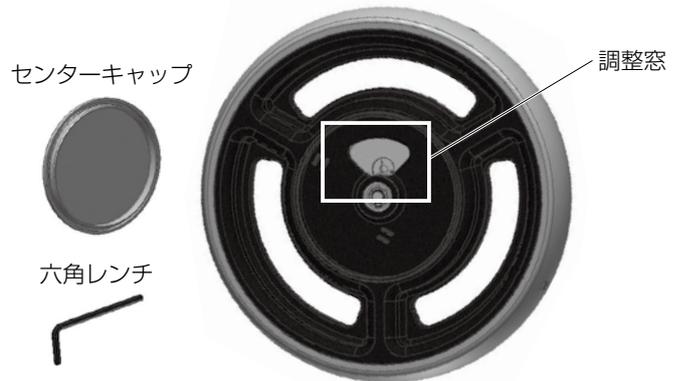
- ①抑速ブレーキ付き後輪キャストのセンターキャップを外します。
- ②抑速ブレーキ付き後輪キャストを回転させ、外側の調整窓と調整部の位置を合わせます。
- ③調整部の穴に六角レンチを差し込みます。
- ④六角レンチを回し、調整部の矢印を調整位置に合わせてブレーキの強さを調整します(3段階調節)。
- ⑤調整が完了したら六角レンチを外し、センターキャップを取り付けます。

⚠ 警告

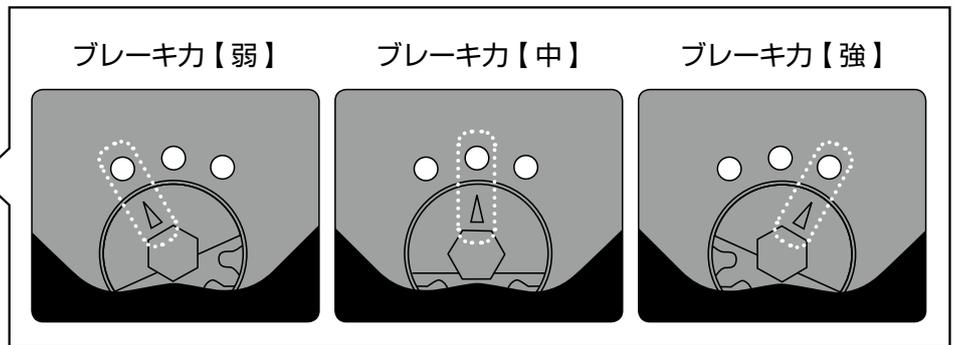
- 調整窓に指を入れないでください。
指をはさんで、ケガをする恐れがあります。
- 抑速ブレーキの強さは必ず使用者の歩行状態に合わせて調整してください。
歩行状態に合わせず使用すると、バランスが崩れて転倒のおそれがあります。

⚠ 注意

- 調整範囲の3段階を超えて調整しないでください。
調整部が破損する恐れがあります。
- 六角レンチを挿したまま、タイヤを回さないでください。
調整部が破損する恐れがあります。
- 調整の段階は左右同一にしてください。
左右のブレーキ力の不一致により、予期せぬ転倒につながる恐れがあります。



調整窓拡大図



5 ご使用前の準備と点検

ご使用前に以下の点を確認してください。

- ブレーキレバーを握り、ブレーキが利くこと。
- 駐車ブレーキがキャストを固定すること。
ブレーキの調整ネジを締めても利きが悪いときは、当社にご連絡ください。
- キャスターがゆるんでいないこと。
- 前後のキャストが、車軸にしっかり固定されていること。

[アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き]

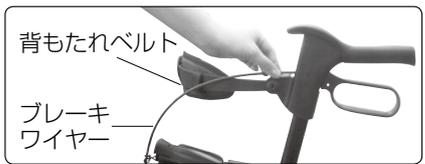
- 抑速ブレーキの強さが左右均等に調整されていること。
- センターキャップが取り付けられていること。

6 組み立てかた

背もたれベルトの取り付けかた・取り外しかた

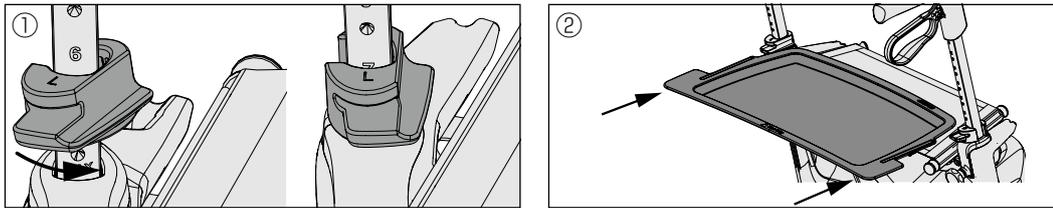
- グリップ（押し手）正面の突起2ヶ所または穴2ヶ所に、背もたれベルトの端を合わせ、スライドさせて固定します。
- 取り外す際は背もたれベルトの端のボタンを押しながらまたは引きながら接続部をスライドさせて外します。

- △ 注意**
- 背もたれベルトの外側にブレーキワイヤーがくるように取り付けてください。
 - ブレーキワイヤーは横に広がらないようにバッグ先端部分に留めてください。



専用トレイの取り付けかた

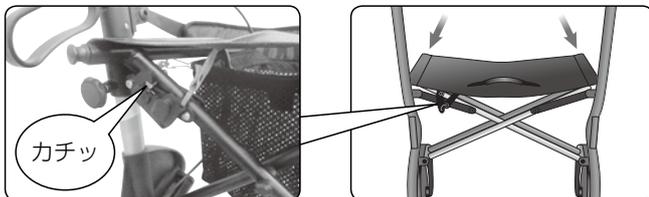
- ① 左右のハンドル支柱に、トレイの固定パーツをイラストのように内側からはめ込みます。右用(R)・左用(L)があるので、設置時は注意してください。
- ② 固定パーツに合わせてトレイをスライドして取り付けます。



7 ご使用方法

1. 開きかた

グリップ（押し手）を両手で持ち、外側に開きます。座面を押し下げ、車体を開きます。



- △ 注意**
- 座面下にあるツメが「カチッ」とロックされたことを確認してください。

2. 走行時のブレーキのかけかた

- 自転車のブレーキと同様に、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握ると、ブレーキが掛かります。
- ブレーキレバーから手を離すとブレーキは解除されます。



- △ 警告** ブレーキをかけるときは、両手で左右同時にゆっくりレバーを握ってください。

5. ティッピングレバーの使いかた

後輪キャストの内側にあるティッピングレバーを踏み、前輪キャストを上げます。テコの原理で前輪キャストが容易に上がるので、段差の乗り越えに便利です。

- △ 危険** ティッピングレバーを勢いよく踏んだり、バッグに荷物を入れた状態で段差を乗り越えるとバランスを崩すおそれがあります。必ずグリップ（押し手）を両手でしっかり握り操作してください。



3. 駐車時のブレーキのかけかた

- 左右のブレーキレバーを「カチッ」という音が出るまで下に押し下げます。
- 解除するには、ブレーキレバーを押し上げます。または、グリップ（押し手）とブレーキレバーを同時に握りしめても解除できます。

- △ 危険**
- 座面に腰掛けるときには、必ず駐車ブレーキを掛けてください。



4. 折りたたみかた

片手でグリップ（押し手）を持ちながら、座面の中央にあるグレーの折りたたみストラップを引き上げます。

- ポイント**
- シートパイプにあるロックレバーで固定すると、よりコンパクトに折りたためます。

8 保守・点検

- ご使用前には必ず下記の事項を点検・整備し、常に安全な状態でお使いください。
 - ①キャスト、ブレーキなどのゆるみを点検し、ゆるんでいるときは固定してください。
 - ②ブレーキの利き具合が悪いときは、後輪キャストの前にあるナットを回して調整してください。それでも直らないときには、当社までご連絡ください。
 - ③抑速ブレーキ付き後輪キャストから異音があるときは、当社までご連絡ください。
- 水を含ませた布でふき、汚れを取り除いてください。

9 保管場所

次のような場所では、保管しないでください。故障の原因となります。

- 雨が当たる場所
- 湿気の多い場所
- 炎天下、直射日光が当たる場所
- 高温になる場所

10 故障かな?と思ったら

故障でない場合もありますので、修理を依頼される前にもう一度以下の項目をチェックしてください。

症 状	考えられる原因	処 置
グリップ(押し手)がグラグラと動く	グリップ(押し手)の高さ調整部が確実に固定されていない。	グリップ(押し手)高さ調整部分のボルトとノブネジが、確実にハマっているか確認してください。
手元ブレーキが利かない	キャストの磨耗。	キャストの交換が必要です。当社にご連絡ください。
	ブレーキワイヤーの破損。	当社にご連絡ください。
駐車ブレーキが利かない	キャストとブレーキパッドの間に障害物がある。	障害物を取り除いてください。
	ブレーキの破損。	ブレーキの交換が必要です。当社にご連絡ください。
	キャストの破損。	キャストの交換が必要です。当社にご連絡ください。
キャストが重い	キャストに髪の毛、ビニールなどが巻きついている。	キャストを手で回転させて、巻きついているものを取り除いてください。
後輪キャストがロックされたまま動かない	駐車ブレーキがかかっている。	駐車ブレーキを解除してください。

[アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き]

症 状	考えられる原因	処 置
後輪キャストがロックされたまま動かない	駐車ブレーキがかかっている。	駐車ブレーキを解除してください。
	センターキャップ内で部品が外れている。	センターキャップ内部を確認し、挟まっているものがあれば取り除いてください。
抑速ブレーキの利きが悪い	抑速ブレーキの調整が弱い。	抑速ブレーキの強さ調整が必要です。当社にご連絡ください。

※ チェックを行っても正常に使用できない場合、または破損や異常を発見した場合はすぐに使用を中止して、当社にご連絡ください。

11 仕様

製品名	アクトモア トプロ			
サイズ	Sサイズ	Mサイズ	Lサイズ	
適応身長めやす	130~155cm	140~170cm	155~200cm	
本体外形寸法	幅	53cm	60.5cm	1G:62cm 2G・5G:60.5cm
	奥行き	64.5cm	64.5cm	64.5cm
	高さ	67~79cm	74~89.5cm	82~103.5cm
折りたたみ幅	25cm (自立可)			
座面高	1G	51.5cm	54.5cm	63cm
	2G・5G	—		
グリップ (押し手)高	1G・2G	67~79cm (5段階)	71~86cm (6段階)	79~100cm (8段階)
	5G	—	70.5~86cm (6段階)	77.5~99.5cm (8段階)
重 量	1G	約6.9kg	約7.1kg	約7.4kg
	2G	—	約7.6kg	約7.9kg
	5G	—	約7.8kg	約8kg
耐荷重 (積載物含む)	80kg	125kg	150kg	
バッグ積載量	約5kg			
前輪キャスター径	8インチ (360度回転)			
後輪キャスター径	8インチ (固定)			
材 質	フレーム:アルミ			

製品名	アクトモア トプロ 抑速ブレーキ付き		
サイズ	S	M	L
重 量	約8.5kg	約8.7kg	約9kg
前輪キャスター径	8インチ (360度回転)		
後輪キャスター径	8インチ (固定 抑速ブレーキ仕様)		

※使用時の姿勢などにより、適応身長めやすと異なる場合があります。

製品名	トプロ専用トレイ (M・Lサイズのみ)
本体外形寸法 (幅×奥行)	50.5×28cm
重 量	約540g
耐荷重 (積載物含む)	約5kg
材 質	ポリプロピレン

■製品の仕様は予告なしに変更することがあります。あらかじめご了承ください。

株式会社フロンティア

フクシのクトハ

フリー
コール **0120-294-518**

千葉本社 福祉本部 〒261-0002
千葉県千葉市美浜区新港42-4
TEL.043-301-8338



●アフターサービスのお問い合わせ

取扱店